

# 第48回獣医学特別セミナー

## 魚類養殖における寄生虫 病対策研究の現状

白樫 正 先生

(近畿大学 水産研究所 准教授)

2019年8月7日 (水) 16:00 - 17:15

獣医学研究科棟4階 大講義室

魚類養殖において寄生虫病は最も古くから知られている疾病であるが、近年世界的に脚光を浴びつつある。その理由の一つとして、病害性が高いウイルスや細菌性疾患がある程度制御できるようになったため、限定的な対策しかない寄生虫症が目立ってきたことが挙げられる。一方で、養殖の多様化に伴い新しい寄生虫症も多く出現している。本セミナーでは前者の例として世界中の海産魚養殖で問題となっている扁形動物門単生綱に属する通称「ハダムシ」と、後者の例として近大マグロでも大きな問題である吸虫「マグロ住血吸虫」を取り上げ、対策研究の現状を紹介する。

連絡先：柳田 (5914) 、島田 (5909)